

CPP工法導入事例

入会金無しで導入しやすい新工法。
施工が速くお客様の評判も上々。

金城重機株式会社



金城重機東北株式会社 代表取締役
金城重機株式会社 営業統括部長

菅原 高夫

地盤業務のプロフェッショナルとして、北は青森県、南は沖縄県まで全国に15の営業所とグループ会社を展開。お客様第一主義を基本姿勢として、地域に密着しながら事業を展開している。近年新しい地盤改良設計「AXIS」を展開。さらなる躍進を遂げている。

「CPP工法を導入するきっかけは、九州地方で砕石などの複合地盤改良に押されていた事がありました。競合他社に仕事をとられていく危機感の中で、熊本営業所の所長からこんな工法がある、これを導入したいと言われたのが始まりです。」

CPP工法以外の、他の複合地盤改良工法の導入も検討したのですが、弊社は営業所も全国にあり、実働班も多いので、初期投資がかさむ工法はなかなか導入できませんでした。

CPP工法は入会金も不要ですし、施工機そのまま使えるため、非常に導入しやすい工法でした。」

砕石などを使った工法は、専用の施工機が必要であり、数千万の初期投資が必要である。それを複数台導入するのは簡単ではない。

CPP工法は概ね施工機1台につき200万程度。入会金や施工件数におけるロイヤリティもない。

「実際 CPP工法を運用して感じたことはとにかく「速い」という事です。他の工法で2日かかる現場を1日かららずに終わらせるというのは工事でもそうですが、作業員の負担もかなり減ります。柱状で2日で終わるか、残業かという工事を1日で片付けて翌日の準備までその日のうちに終

▼ブロック塀の際で施工する DHJ-08



わってしまう。工事が CPP工法だと作業員はとても喜びますね。」

住宅会社からの CPP工法の評判はどうだろうか。

「弊社では基本、工法を複数並べて提案しています。柱状だったらこの価格、CPP工法だったらこの価格、ピュアパイルだったらこの価格というような形で見積を出して、住宅会社の担当者様に選んでもらう形です。工法毎のメリット・デメリットをまとめた表も付けています。」

その中で、CPP工法が一番安い工法でないときも当然ありますが、CPP工法を気に入っている担当者様が何人かいて、選んでもらう事もあります。

選んで頂いている理由としては価格の面もそうですが、やはり現場がキレイだとか、工事が速いとかですね。他にもCPP工法が採用された理由として、養生期間が不要の為すぐに基礎工事を着工したい現場や、狭小地でプラントをおけない現場、変わったところでは遺跡が出土する現場で、径が小さいから、という理由で CPP工法なら許可を、といった事もありました。

土圧がないというのもお客様には評判が良いですね。セメントとかと違って

擁壁やブロックを動かさないから CPP工法はいいよね、という言葉も頂いています。残土がなく、水道なしで工事出来るというのも良いと。」

今後、CPP工法に求めることは。

「やはり普及して知名度が上がってもらうことでしょうか。営業は売れている工法を売っていきたいので、もっと広まってもらえば当然売りやすくなってきます。CPP工法は工事も速いし導入コストも低い、土圧が少ない、資材が軽い…良いところがいっぱいある工法だと思います。その中でも施工が速いというのが一番の強みだと思います。」



▲令和2年3月
金城重機東北株式会社にてインタビュー
聞き手：松浦津亮（CPP工法協会）